

■ 検討の流れ



現状の把握	課題の共有	基本方針の策定	公共施設の配置と役割	事業実施の具体的手法	市民意見の反映
<ul style="list-style-type: none"> ● 伊賀市の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・人口減、税収減少 ・これまでの取り組み ・検討協、ランドデザインの位置付 ● 伊賀市の財政状況 ● 策定済の計画 <ul style="list-style-type: none"> ・再生計画 ・公共施設最適化計画 ・まち・ひと・しごと創生総合戦略 ・中心市街地活性化基本計画 	<ul style="list-style-type: none"> ● 伊賀市における課題 ● 課題に基づく計画の必要性 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設最適化計画 ・まち・ひと・しごと創生総合戦略 ・芭蕉翁記念館答申 ・図書館答申 ・南庁舎 	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本方針案 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ランドデザインに盛り込むべき主な内容 1. 地域間連携を踏まえた市街地の活性化に関すること 2. 将来の社会動向や時間軸を見据えた都市構造における公共施設再配置と機能の配分に関すること 3. 官民連携や、積極的な民間活力の参画に関すること 4. 上記を踏まえた伊賀市の賑わい創出の方針に関すること 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市街地が果たしてきた役割 ● 市街地が今後果たすべき役割 ● 市街地にある施設と機能 ● 市街地に必要な機能 ● 市街地エリアのゾーニング ● 公共施設の再配置 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中心市街地活性化基本計画 ● 歴史的風致維持向上計画 ● 各種補助金等 ● 民間活力の積極的参画 ● 主体的な取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ● タウンミーティングの開催 ● パブリックコメントの実施 ● 開かれた協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会の公開 ・各回における傍聴者からの意見

中間案

最終案